城山校区
地域安全自主パトロール協議会

当協議会は校区の子どもたちの安全を守り非行犯罪防止のため町内パトロールを自主的に行おうと平成20年6月に発足しました。

城山校区内の10団体（城山小学校PTA、寺尾中学校PTA、防犯委員グループ、一丁目長寿会、二丁目長寿会、婦人会、体育振興会、一丁目町内会役員等、二丁目町内会役員等、見晴台町内会）で構成されています。実人数約150名が1人当たり年4～6回パトロール活動を行っています。パトロールの実施方法は、1組約3人編成で原則徒歩により昼間は午後3時から4時30分、夜間は午後7時から8時を目安に城山公民館をスタートして小学校、4つの公園を経由しながら城山小学校区域内を回るコースを主なコースとしています。イベント開催時には防犯委員による青パトロール隊の活動もあります。

当協議会は高崎市地域安全連絡協議会の構成団体として位置づけられており、参加者は高崎市により全国市長会市民総合賠償補償保険に加入し、活動中のケガ等に備えてもおります。

お陰様でパトロール隊の活動により（と思っておりますが）児童生徒に対する大きな事故・事件の発生もなく現在まできています。

さてそんな自主パトロール活動ですが、城山校区は皆様ご存じのとおり少子高齢化が進展しています。現在の150名のパトロール活動を担っている方々の高齢化により年々活動人数が減少しつつあります。歩くことはとても健康に良い、歩きながら町内の人とコミュニケーションを取れる良い機会、そして公共の福祉、町内の安全に寄与できるため充実感もじわじわ醸成され、生きがい達成感も得られ、心の健康にとても良い機会でもあります。（と思っています。）

今年、城山町40周年記念事業実施に際し、活動PRを兼ねて協賛寄付をさせていただきました。

町誕生40周年を契機に私たちの町の安全・安心を守るためパトロール活動に大勢の方に参加いただけますようお願いいたします。

（笠原　了）

城山婦人会

私たちの婦人会は、昭和59年4月1日に発足しました。以来、地域社会の健全な発展を図ることを目的として、町内行事や公民館活動、そして、地域防犯パトロール等に積極的に協力して活動を続けてきました。また、会員相互の親睦を深めるために年間の事業計画を立て、交流の場を設けて会員どうし楽しく活動しています。

主な年間行事は、町内行事のボランティアとして夏祭りの手伝いやどんど焼きのけんちん汁作りなどがあり、親睦を深める行事としては、地域の施設を利用した軽運動やウォーキング、楽しい茶話会や美術館見学、味噌づくり等年間6回程度の活動を実施しています。けれども、他の地域では「婦人会」の存在自体めずらしい昨今、城山町も会員の高齢化に伴い、会を運営する役員選出が困難である時期を迎えました。そして、会の存続について全会員にアンケートを実施し話し合いを重ねた結果、今後の更なる高齢化に伴い、町のよりよい交流の場として本会をこのまま存続する事が大切ではないかという結論に至りました。そして、年号が「令和」と変わったことを機に、城山町婦人会を長く存続させるため、会の運営に携わる人が平等に役割を分担し、協力し合って運営するという組織体制に変え、誰でも参加しやすい婦人会を目指して活動が始まったところです。

現在会員は44名、新しく入会する方や会の運営に協力的な方、そして企画した行事への参加者も徐々に増えています。今後も城山町の発展のために、よりよい交流の場を提供できるよう活動していきます。

（中村富美子）

企画委員一同